



アルカス映画祭

映画の中のベートーヴェン

上映スケジュール

上映に先立ち、劇中で奏でられるベートーヴェンの楽曲を、佐世保在住の演奏家に披露していただきます。
クラシック、ポップス……。ベートーヴェンの楽曲を様々な楽器で大胆かつ斬新にアレンジしてお届けします。乞うご期待！
【演奏】リーブルミュージック 浦崎健治（サクソ）、山ヶ城陽子（打楽器）、松尾瑞代（ピアノ）

11/20金

より良く生きるための
ヒントが満載

原作 立川志の輔
笑いit涙の音楽劇

第90回アカデミー賞®(2018)
脚色賞受賞作品



11/21土

世界を魅了する
魂のピアニストに密着

第83回アカデミー賞®(2011)
主演男優賞/作品賞/脚本賞/監督賞
4部門受賞作品

踊る“交響曲第九番”
躍動する身体が奏でる
華麗なる“第九”



11/22日

巨匠 高畑勲が紡ぐ
宮沢賢治の世界

オール長崎ロケ
合唱部必見の名作

きっと、あなたの心に
あかりを灯します



※未就学児のご入場はご遠慮いただきます。※やむをえず開催が中止や延期、内容が変更になる可能性がございます。予めご了承ください。
※会場内でのご飲食、館内での喫煙はご遠慮いただきます。ご飲食はロビーで、喫煙は所定の喫煙所にてお願いします。

アルカスクラブ会員 優待上映

アルカス映画祭



映画の中のベートーヴェン

Beethoven in CINEMA



スクリーンの中で奏でられるベートーヴェンの名曲の数々を名画の感動と共に



2020 11/20金 | 21土 | 22日

アルカスSASEBO 大ホール

アルカスクラブ・一般プレイガイド同時発売 9月26日(土)

【料金】(全席指定・各回300人限定・当日同額)

一般1,000円(3作品セット券2,000円)

※3作品セット券はアルカスSASEBOのみでの販売です。

アルカスクラブ 優待料金	■ ゴールド会員500円(3作品セット券1,000円)
	■ オレンジ会員750円(3作品セット券1,500円)
	■ ホワイト会員850円(3作品セット券1,700円)

【お得な3作品セット券】

期間中のお好きな上映作品3本をお選びいただきご鑑賞いただけるお得なセット券をご用意いたしました。チケットご購入・お電話でのご予約の際に窓口のスタッフにご用命ください。同一作品を3枚ご購入の場合も、セット券料金を適用させていただきます。

※コロナウイルス感染症拡大防止の観点から座席数を限定し、指定席にてチケットを販売いたします。各回ごとの入れ替え時には換気をおこない、安心してご鑑賞いただける配席をいたします。お客様におかれましても、入場時のマスクの着用、手指消毒、検温等にご協力いただきますようお願いいたします。

【前売券取扱】アルカスSASEBO、チケットぴあ(Pコード551-242)、ローソンチケット(Lコード81554)、イープラス(https://eplus.jp)

※アルカスクラブ会員優待料金はアルカスSASEBOのみでの適用となります。
※未就学児のご入場はご遠慮いただきます。※やむをえず開催が中止や延期、内容が変更になる可能性がございます。予めご了承ください。
※会場内でのご飲食、館内での喫煙はご遠慮いただきます。ご飲食はロビーで、喫煙は所定の喫煙所にてお願いします。

【主催・お問合せ】アルカスSASEBO(第2・第4水曜日休館) TEL0956-42-1111 https://www.arkas.or.jp 【協力】長崎県映画センター 【演奏】リーブルミュージック

私達は、アルカスSASEBOの文化事業への協賛を通して地域文化の振興を支援するオフィシャルパートナーです。





アルカス映画祭

映画の中のベートーヴェン

上映作品解説



シーモアさんと、大人のための人生入門



上映日 **11/20金** | 11:00～12:21



製作年:2014年
上映時間:81分
製作国:アメリカ
監督:イーサン・ホーク
出演:シーモア・バーンスタイン
イーサン・ホーク



監督として、俳優として目覚ましい活躍のイーサン・ホークが初めて手がけたドキュメンタリー監督作品。アーティストとして、1人の人間として行き詰まりを感じていたイーサン・ホークは、87歳のピアノ教師、シーモア・バーンスタインと出会う。バーンスタインの漂わせる安心感やピアノ演奏に魅了されたホークは、バーンスタインのドキュメンタリー映画を撮ることを決意する。

©2015 Risk Love LLC



歓喜の歌



上映日 **11/20金** | 13:30～15:22
11/22日 | 16:30～18:22



製作年:2007年
上映時間:112分
製作国:日本
原作:立川志の輔
監督:松岡錠司
出演:小林 薫・安田成美
伊藤淳史・由紀さおり



落語家・立川志の輔の同名新作落語を映画化した人情喜劇。小さな地方都市、みたま町の文化会館に勤める飯塚主任(小林薫)が、大晦日に開催されるママさんコーラスグループのコンサートをダブルブッキングしてしまったことにより起こる騒動をユーモラスに描く。監督は「東京タワー／オカンとボクと、時々、オトン」の松岡錠司。

©2008「歓喜の歌」パートナーズ



英国王のスピーチ



上映日 **11/21土** | 14:00～15:58



製作年:2010年
上映時間:118分
製作国:イギリス・オーストラリア
監督:トム・フーパー
出演:コリン・ファース
ジェフリー・ラッシュ



子供の頃から悩む吃音のために無口で、英国史上もっとも内気な国王、現エリザベス女王の父、ジョージ6世。しかしヒトラー率いるナチスドイツとの開戦に揺れる国民は、王の言葉を待ち望んでいた。型破りのセラピスト・ライオネルとの友情と、妻の深い愛情に支えられ、渾身のスピーチに挑む。バッキンガム宮殿に隠された真実の物語。

©2010 See-Saw Films. All rights reserved.



ダンシング・ベートーヴェン



上映日 **11/21土** | 17:15～18:38



製作年:2016年
上映時間:83分
製作国:スイス・スペイン
監督:アランチャ・アギーレ
振付:モーリス・ベジャール
音楽:ルードヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン
出演:モーリス・ベジャール・バレエ団
東京バレエ団



2007年に逝去したフランスの天才バレエ振付家モーリス・ベジャールの代表作「第九交響曲」の舞台裏をとらえたドキュメンタリー。21世紀のバレエ史上最高傑作と称されたステージが完成するまでの度重なるリハーサル風景をはじめ、ベジャール・バレエ団の新たな一歩、さまざまな文化的背景を持つダンサーたちがそれぞれの思いを抱えながらステージに挑む姿を映し出す。

©Fondation Maurice Béjart, 2015 ©Fondation Béjart Ballet Lausanne, 2015



君の名前で僕を呼んで



上映日 **11/20金** | 16:30～18:42



製作年:2017年
上映時間:132分
製作国:イタリア・フランス
ブラジル・アメリカ
指定:PG12
監督:ルカ・グアダニーノ
出演:アーミー・ハマー
ティモシー・シャルメ



1980年代のイタリアを舞台に、17歳と24歳の青年が織りなすひと夏の情熱的な恋の行方を、美しい風景とともに描いたラブストーリー。家族に連れられて北イタリアの避暑地にやって来た17歳のエリオは、24歳の大学院生オリヴァーと出会う。エリオはオリヴァーに特別な思いを抱くようになっていく。やがて、夏の終わりとともに二人に別れが近づいてきて……。

©Frenesy, La Cinéfacture



フジコ・ヘミングの時間



上映日 **11/21土** | 11:00～12:55



製作年:2018年
上映時間:115分
製作国:日本
監督:小松莊一良
出演:フジコ・ヘミング
大月ウルフ



日本人の母とロシア系スウェーデン人である父との間に生まれ、母の手ほどきによって5歳からピアノを習いはじめたフジコ。やがて演奏家として高い評価を受けるようになるが、大事なりサイタルの前に聴力を失うという大きなアクシデントに見舞われる…。今作は、演奏活動、プライベートを通じて、数々の苦難に見舞われながらも、夢をあきらめずに進んだフジコの人間性と音楽に迫る。

©2018「フジコ・ヘミングの時間」フィルムパートナーズ



ゼロ弾きのゴージュ



上映日 **11/22日** | 11:00～12:03



製作年:1982年
上映時間:63分
製作国:日本
原作:宮沢賢治
監督:高畑 勲(かぐや姫の物語)
声の出演:佐々木 秀樹
雨森 雅司・白石 冬美



ウダツのあがらぬ職業楽士ゴージュは、内気で劣等感が強く、いつも楽長にいられていた。仲間との交流もない彼は毎晩、家を訪れる動物たちを相手にゼロを弾いてやる。いつしか動物たちとの対話の中から、彼の心ははぐれていき…。ゴージュが腕をみがき、人間的にも成長する姿を描く。監督は「火垂るの墓」「アルプスの少女ハイジ」の高畑勲。佐佐木出身の椋尾 篁(たかむら)が美術監督を担当。

©エプロダクション



くちびるに歌を



上映日 **11/22日** | 13:15～15:27



製作年:2015年
上映時間:132分
製作国:日本
監督:三木孝浩
主題歌:アンジェラ・アキ
出演:新垣結衣・木村文乃
桐谷健太・石田ひかり



アンジェラ・アキの名曲「手紙～拝啓 十五の君へ～」をモチーフに生まれた中田永一の小説の映画化。東京から故郷の長崎県・五島列島に教師として戻ってきた柏木ユリは、中学校の合唱部で顧問を務めることに。教師とは思えないぶっきらぼうな性格のユリは、コンクール出場を目指す合唱部の生徒たちに、「15年後の自分」へ宛てた手紙を書くという課題を出す…。

©2015「くちびるに歌を」製作委員会 ©2011 中田永一/小学館

